



2か月遅れでスタートした1学期も、大きな混乱も無く終了することが出来ました。

これも生徒一人ひとりの取り組みはもちろん、ご家庭のご協力があったのことにと思います。心より感謝するとともに、引き続きご協力をお願いいたします。

さて、1学期を振り返ってみると、新型コロナウイルスという、目に見えない恐怖に、緊張と不安を抱えながらスタートし、マスク・除菌・ソーシャルディスタンスと、これまでの日常では経験したことが無い事ばかりに気を使い、正直、疲れる毎日でした。

生徒の中には、長い休みの悪いリズムを元に戻せず、欠席や遅刻を繰り返し、学習面でも俗にいう「中だるみ」だけでは済まされない状況になってしまった者もありました。

ただ、こういう中でも成績優良者(平均8.0以上)が39名(過去5年間でトップ)いたことは、大変喜ばしいことで、他の生徒の刺激になってほしいと思います。

バタついた学校生活も、徐々に調子が戻ってきたところで、再び3週間の休みに入ってしまう。コロナ感染に加え大雨や洪水・猛暑・地震など心配の種も尽きません。

まずは日常生活を整えて、目まぐるしく動く世間の動きを読み、流れに乗り遅れないようにし、さらに、以下の学年集会の内容を振り返り、2学期に備えるようにしてください。

教務部より：評価と成績、学習について

(1)進級と1学期の成績について

1学年の終盤にコロナの影響を受け、評価に対して「配慮」された科目も少なくありません。また、1学期は例年の半分程度しか授業を行うことが出来ず、評価の際に課題提出を重視する教科もありました。その結果、欠点が付いていなくても「ギリギリ」の成績であった生徒も非常に多かったのが現状です。

今回の評価に甘んじることなく、2学期も取り組んでください。

(2)2学期の授業について

1学期の授業数を補うため、2学期の授業は10日分程多くなります。授業の範囲も広く負担も大きくなります。授業をしっかりと受けて、計画的にテスト勉強に取り組んでください。

(3)進路活動に向けて

3学年では29日(水)に「就職希望者校内選考※」が行われました。

※就職希望(見学・受験)先が重複した時、受験者を絞るために成績を中心に行われる選考。

成績は、5段階評価の0.1差で選考。漏れた場合は第二希望にまわる。

選考に漏れた生徒曰く：「もう少し勉強しておけば良かった・・・」「製図やレポートをもう少し丁寧にやっておけば良かった・・・」と。先を見据えた取り組みを心掛けてください。

生徒指導部より：夏休みの過ごし方について

(1)SNSの利用について

本日、外部講師を招いて行われた非行防止教室のテーマでもありました「ネットトラブル」。SNSを利用した誹謗中傷、見えない相手との交流はトラブルに巻き込まれる元になるので、絶対に行わない。また、画像情報からプライバシーを流出している可能性があることを自覚するように注意して下さい。

(2)バイク免許取得とアルバイトについて

まずは、本当に必要なのか考えてください。そして、手続きはきちんとして下さい。

世の中、手続きが不十分でトラブルになることも多々あります。

(3)春工生として

行動・言動はもちろん、身だしなみもきちんとしておいてください。夏休みだからと言って、頭髮の異形・染色、ピアスなどルールを破る行為が無いようにしてください。

進路活動で、学校から推薦できる人物であってください。